

消費者相談の事例から

「還付金詐欺」の

手口を知る



No.173

「市役所」や「年金事務所」「税務署」などの職員を名乗り、医療費、年金、税金の還付を装ってお金をだまし取る「還付金詐欺」の被害が多く発生しています。被害者の多くは高齢者で、電話でATMに行くように誘い出され、言葉巧みにATM操作を指示されます。

「事例」 「過去5年にさかのぼって医療費の還付金がある。先月、還付金申請の青い封筒を送ったが、申請がされていないので電話をした。」「今日中なら銀行で手続きをすれば間に合うので、銀行名を教えてください。」と突然電話がかかってきた。

銀行名を答えると銀行の行員を名乗る別の男性から電話があり、「銀行窓口は混んでいるので、携帯電話を持つ

て、近くのショッピングセンターのATMに向かってくさい。ATMに着いたら、操作方法を説明するので電話をください。」と言われた。

※あらかじめ被害者の家の周辺のATMを調べ、無人のATMを指定することもあります。

ATMに到着し電話をする時、犯人に操作方法を指示され、その通りに操作し、出てきた明細を確認すると、振り込みをしたことになっていました。

「手口のポイント」 ・市町村や年金事務所の職員などを装って電話してくる。 ・「還付金がある」と言葉巧みにATMへ足を運ばせ、お金を振り込ませる。

お問い合わせは、

消費生活センター(2階)

TEL 1101、FAX 2016000へ。

STOP! 電話 de 詐欺

* 被害に遭わないために *

- ①ATMでは還付金を受け取ることはできない。
- ②医療費などの還付手続きをする際は家族に相談する。
- ③市役所職員を名乗る人物から還付金について電話があれば一度電話を切り、市役所の代表電話にかけ直す。



確認戦士 カクニター

文芸コーナー

短歌

はじめての靴はく孫に手を添えて

転ばぬ様に我が腰曲げる

仲村美年子

古里の緑の小径懐かしく

歩めば浮かぶ野辺の送りよ

山本 明美

あの雲を一口欲しいと拗ねた姉

春めく空に笑顔が見える

武居 敬子

経塚へのぼり四方山みわたせば

谷にとよもすうぐいすの声

高石 久之

俳句

しようぶ湯に入りて子らの声高し

今田 秀子

花疲れ 着衣のそでに 一ひらか

河野 智子

川柳

家計簿の余白へ綴る子の育ち

吉野千枝子

赤い糸結んでみれば共白髪

押野三枝子

余白まで攻めて元気な子の習字

今井ひさし

赤点を取っても見せる勇氣褒め

風間 敬造

彩りのあまりの良さに止まる箸

木内富美子

断捨離の物差し妻と違い過ぎ

福田 研治

凡庸に生きる幸せ妻と分け

藤橋 由裕

ハイ帽子孫が気遣うすだれ越し

道譯 賢一

思い出すへそくり隠し次不明

横田 清

●偶数月は「俳句・短歌・川柳」を、奇数月は「詩」を掲載しています。

●投稿は楷書でお願いします。作品・氏名にふりがなをふってください。

※俳句、短歌、川柳の原稿送付先

〒297-8511 茂原市道表1番地 茂原市役所秘書広報課宛「文芸コーナー」と朱書きしてください。